

こんにちは



議会です!

きたもと議会だより

公共施設めぐりシリーズ



中央保育所(定員 100名)



深井保育所(定員 90名)



栄保育所(定員 120名)



東保育所(定員 90名)

公立保育所

保育所とは、保護者の就労や病気あるいは看病など、ご家庭で保育ができない児童を保育するための児童福祉施設です。市内には4つの公立保育所があり、定員は400名となっています。

主な内容

- 3月定例会…
- 一般質問… ~
- 委員長報告…
- 提出案件の結果等…

会期日程

- 2月23日(月)本会議(開会)
- 2月24日(火)議案調査日
- 2月25日(水)議案調査日
- 2月26日(木)議案調査日
- 3月2日(月)本会議(総括質疑)
- 3月3日(火)本会議(委員会付託)
- 3月4日(水)委員会(総務文教・保健福祉)
- 3月5日(木)委員会(保健福祉・建設経済)
- 3月6日(金)委員会(総務文教・保健福祉)
- 3月9日(月)委員会(総務文教・建設経済)
- 3月11日(水)本会議(一般質問)
- 3月12日(木)本会議(一般質問)
- 3月13日(金)本会議(一般質問)
- 委員会(総務文教)
- 3月16日(月)本会議(一般質問)
- 3月18日(水)本会議(閉会)

No 68

平成21年(2009)5月1日発行
 編集 議会だより編集委員会
 発行 北本市議会
 北本市本町1-111
 TEL 048-591-1111
 FAX 048-591-6335
www.city.kitamoto.saitama.jp/

3月定例会

平成21年度

一般会計予算を原案可決

7 特別会計予算を原案可決

一般会計予算は164億円、前年度比1.4%の増

2月23日から3月18日までの24日間の会期で開かれた定例会では、市長提出議案33件、議員提出議案1件を慎重に審議しました。特に、平成21年度北本市一般会計予算は原案のとおり可決しましたが、総務文教常任委員会委員長報告において、議会事務局の臨時職員賃金の予算科目及び図書館窓口業務の委託についての附帯決議がなされました。また、北本市自治基本条例の制定については、閉会中の継続審査となりました。

今定例会で審議された市長提出議案のうち、質疑がなされた議案について、その主なものを掲載します。

議案第1号 平成21年度北本市一般会計予算について

「総括質疑より」

Q、近隣市に比べ、対前年度比14%増の積極予算となった要因について

A、平成21年度一般会計予算は、前年度と比較すると2億2,230万円、14%の増額予算となりました。その要因として、新規事業では、駅東口のエレベーター設置事業、駅西口駅前広場の電線地中化

事業、小・中学校校舎や屋内

運動場の耐震補強及び大規模改修の設計など、また、継続事業では、妊婦健康診査における公費負担での健診回数が増

大腸がん健診の個別、集団の併用による実施、南部地域整備基金への積立金の増などがあげられます。

また、普通建設事業については、いずれの事業も国庫支出金、県支支出金、市債等の財

源措置を伴い、市税等の一般財源のみによる事業でないことが多額の財源不足が生じた中で増額の予算となった要因であると考えています。

市税をはじめとする歳入が

大幅に落ち込む中、多額の臨時財政対策債を発行せざるを得ないという大変厳しい状況

の中で増額予算となったのは、第四次北本市総合振興計画に掲げる将来都市像である、人を育み支え合う都市、緑が活

きる快適な都市、活力あふれる交流都市の実現に向けた各種事務事業に積極的に取り組んだ結果であると考えています。

Q、図書館窓口業務委託の目的と効果について

A、図書館窓口業務の委託については、3,259万円の予算を計上しています。

窓口業務を委託することで、

人件費等の経費の節減や開館時間の延長、休館日の縮小等の利用者サービスの向上が図られます。

委託化によって、読書のための資料を求める人々だけではなく、生活上の課題を抱えた人々や福祉、教育行政、地場産業等に携わる人々などに必要な情報を提供する機会を増やすことにより、地域のすべての人々の学習や調べ物を援助し支えることができますし、地域社会の様々な課題の解決にも役立ち、さらに、未来につながる夢のある学びのまちづくりにつながっていくものと考えています。

【紹介】

今定例会において同意及び当選されました方々を紹介いたします。

教育委員会委員

住所 北本市下石戸下 497番地48

氏名 久保政一氏

埼玉県中央域公平委員会委員

住所 北本市中丸5丁目 62番地

氏名 高岡輝夫氏

北本市選挙管理委員会委員

住所 北本市深井4丁目 61番地

氏名 深谷榮作氏

住所 北本市二ツ家3丁目 149番地

氏名 久保田恵子氏

住所 北本市西高尾6丁目 56番地

氏名 西澤雅恵氏

住所 北本市石戸5丁目 47番地

氏名 小川貞夫氏

北本市選挙管理委員会委員

住所 北本市中丸7丁目 251番地

氏名 本多 晃氏

住所 北本市宮内1丁目 155番地

氏名 西脇美代子氏

住所 北本市下石戸下 480番地17

氏名 松本紀久夫氏

住所 北本市東間2丁目 93番地

氏名 内田容子氏

市政に対する一般質問

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ質問事項を

通告し、執行部の答弁を求めます。

今定例会では、16人の議員から64件138項目について質問がありました。

その中から主なものの答弁を掲載しました。

旧暫定逆線引き

旧暫定逆線引き地区の今後の調整スケジュールは、一般的に、公聴会の開催、関係省庁の事前協議、都市計画案の縦覧、市町村への意見紹介等に各約2ヶ月、国土交通大臣との協議、都

市計画決定の告示に各約1ヶ月と合わせて約10ヶ月が予想されています。

関係省庁等との下協議が3月中に終了すると仮定すると、6月から7月頃には公聴会を開催し、今年末から来年初めにかけて都市計画決定が見込まれます。

遅れている理由は、本市だけでも3地区、県内全体で58地区と対象が多く、課題も様々あり1地区ごとに

協議、調整を行っていくため、標準日数より相当時間を要しています。

市街化区域に編入公示がされた時の周知の方法は、広報等への掲載や、関係する地区への回覧等を行います。また新駅の駅勢圏内の旧暫定逆線引きが市街地編入される面積は中丸南、下

原地区、台原地区合わせて26・4ヘクタールです。開発行為等により雑木林が減少傾向に向かうことが予想され、都市緑地法に基づき市民緑地制度の活用を検討しています。

農業振興の推進

我が国の農業は、農業従事者の高齢化や後継者不足などから不耕作地が増大するなど、農業を取巻く環境は危機的な状況となっています。農業を持続的に発展して

いくためには、特に経営発展に意欲的に取り組む経営者の確保や、将来の地域農業を担う人材を育成する事が必要であると考えます。

平成12年の農業就業人口における65歳以上の高齢者割合は55・5%でしたが、平成18年は59・6%となり、本市においても高齢化が進んでいるところです。地域の農業を担う人材を確保するひとつの手段とし

て、認定農業者の育成が考えられます。平成16年7月に北本市認定農業者協議会を設立し、情報交換など育成支援に努めているところです。現在の認定農業者数は、個人49名、農事組合法人1法人の計50名で、ここ数年着実に増加しています。

3月定例会 一般質問

質問通告順に掲載

現王園孝昭（緑風政策）

・厳しさを増す財政状況の中での財源調達策

・市民要望と平成21年度予算の反映

・「パパ・ママ応援ショップ」制度の活用 他3件

伊藤堅治（平成会）

・市内の防火地域・準防火地域の防火安全対策

・さくらまつり、菜の花まつりに対しての市の支援

・不況にあえぐ小規模事業所及び市民に対する支援 他2件

桂 祐司（緑風政策）

・旧暫定逆線引き地区の今後のスケジュールと課題

・児童館・こども図書館の実現

・高崎線桶川・北本間新駅（仮称みなみ北本駅）

吉住武雄（緑風政策）

・交通渋滞解消のためのバス路線変更

・平成20年第4回定例会、附帯決議

・中高層建築に伴う行政指導 他2件

新 型 インフルエンザ

要となります。このため、本市では、保健所や近隣市町等と情報交換を行い、対応についての検討を始めています。

新型インフルエンザが発生すると、世界的な大流行（パンデミック）を引き起こし、日常の社会活動にも支障がおこることが懸念され、国の行動計画に基づき広域的に対応することが必

要となります。また、市民に対し、新型インフルエンザに関する正しい情報を提供するため、広報きたもとに連続記事を掲載しました。このなかで、石鹸を使った手洗い、咳やくしゃみが出る時にマスクを使いウイルスの飛散を防

ぐ「咳エチケット」等が感染予防に重要であること、新型インフルエンザ発生時には、不要不急の外出を控えることが必要となるため、各家庭で2週間程度の備蓄が必要であることなどの市民に役立つ情報の提供に努めました。さらに詳しく知

を開催します。市では、新型インフルエンザ発生時に職員が対応する場合に備えて防護服、マスク等を可能な範囲で準備しています。今後は、市役所内での感染予防や、出勤できる職員数が限られた場合でも緊急性の高い業務を優先するなど、市として対応を検討していきたいと考えています。

普 及 太陽光発電の

政府は平成20年7月に低

炭素社会づくり行動計画を閣議決定し、太陽光発電の導入量を2020年に10倍、2030年には40倍にすることを目標とし、新たな支援策として太陽光発電設備

の価格を3年から5年後には、従来の半額程度に引き下げる意向を示しています。一般的な太陽光発電の設置費用は、230万円から250万円の費用がかかり、電力会社では現在1キロワット時当たり24円程度で買

存住宅の場合21万円、新築住宅では10万5,000円を上限にした補助制度を創設し、2,600軒の普及を見込んでいます。集合住宅も一定の条件のもと対象となります。市として新たな補助制度の創設は慎重に検討する必要があります。当面は国、県の補助制度の情報提供に努めていきます。

ムを設置し電気の使用料の削減を図るとともに、環境教育の教材としても活用しています。市内公共施設への設置拡大は学校施設を優先し、その後検討をしていきたいと考えています。

- 三宮幸雄（緑風政策）
- 中央図書館の業務委託
- 市民の雇用の創出と自治体の責務
- デーノタメ遺跡（久保特定土地区画整理地内）の学術評価

他1件

- 高橋節子（緑風政策）
- 高齢社会の共助の仕組みづくり
- 食料自給率向上へ水田フル活用の取組み
- 太陽光発電等普及へ啓発と支援

他1件

- 加藤勝明（平成会）
- 教育
- 市民生活
- 都市計画

他1件

- 阪井栄見子（公明党）
- 災害時要援護者名簿の活用
- 定額給付金の支給に「プレミアム商品券」を発行
- 北本市開発行為等の指導に関する要綱の見直し

他1件

- 中村洋子（共産党）
- お年寄りに優しい公共施設としての駅東西口付近のバリアフリー化
- 国の保育政策の動きをどのようにとらえるのか
- 雇用問題

他2件

桜堤道路 拡幅

市道124号線は県道東松山桶川線と県道さいたま鴻巣線を南北に結ぶ幹線的な道路であり、通勤時間帯には荒井橋方面から桶川市方面へ抜ける近道として通過車両が増加しています。

また、平成21年度中に予定されている(仮称)桶川ジャンクション暫定インターチェンジの供用により、さらに通過車両の増加が懸念されています。このよう

なことから地元自治会や城ヶ谷堤桜保存会より道路拡幅整備について、平成15年8月に陳情書が寄せられていました。

荒川上流河川事務所の許可が必要なため、協議を行なってきました。盛土のり面の勾配や堤防の高さを約40センチ上げること等を条件に整備について許可をいただきました。市では盛土部分の安全性について安定計算を行い、安全を確認し、1年前から盛土を行なってきました。

1年間圧密沈下(自然沈下)させ、新たな盛土につ

いては凝固材を注入するなど施工に配慮しました。今後、道路パトロール時に安全性を確認し、ひび割れなどの破損が見受けられた場合には適切な対応をしていきます。

プレミアム 商品券

定額給付金の支給に伴い、地域経済への活性化を図るため、プレミアム商品券の発行を検討しています。実施方法、内容については商工会と調整を行っています。この事業は、消費者の購

買意欲拡大による市内商店及び商店街の活性化を図ることを目的とするもので、ふだん市内の個人商店等で買い物をおぼろしい消費者にも、市内の商店等に目を向けてもらうことができると期待しています。プレミアム商品券には、個人消費の底上げを図る以外にも、市外への買い物客の流出を防ぎ、さらには利用について市内商店に限定

が図れば、郊外の大規模な個人商店から商店街や個人商店等にお客様を呼び戻す効果も期待できるものと考えています。この事業を契機として、魅力ある店づくりについて考え、その後も継続して消費者に再来店していただくことが大変重要なことと考えます。そのためには、一時的な経済効果としないためにも、



拡幅された桜堤道路

商工会と連携し、発行に向けてどの様な内容とするのか、十分な協議検討をしていきます。また、店の魅力作りについてもあわせて進めていく必要があると考えています。

- 串田英夫(平成会)
 - ・野外活動センターに足湯のサービスを計画できないか
 - ・西小学校通学路と江川の有効利用
 県道312号線、57号線 他1件
- 福島忠夫(平成会)
 - ・通学路の安全確保
 - ・市長公約を厳守するに当たり、執行については柔軟に考えるのか
 - ・保育行政
- 島野和夫(公明党)
 - ・中小企業支援
 - ・太陽光発電システムのさらなる普及促進
 - ・地上デジタル放送への円滑な移行
 他1件
- 金子眞理子(緑風政策)
 - ・新型インフルエンザ対策
 - ・事業の進め方と住民や関係機関への説明の不備
 市長給与 他1件
- 工藤日出夫(緑風政策)
 - ・公共施設の再編成と新庁舎建設への課題と展望
 - ・教育の地方自治と学校選択性の現状と今後の展望
 - ・コンパクトシティにおける中心市街地活性化の課題と展望

デーノタメ遺跡

久保特定土地区画整理事業を契機に、昨年1月から6月にわたり、第四次発掘調査を実施しました。確認された水場の構造、並びにそこから出土した漆塗りの土器や植物遺体その

ものが内外からたいへん注目されています。

その学術評価については、今後の調査分析が進むことで、より明らかになっていくものと思われませんが、現段階での研究者の方々の評価は次の4点に集約されます。縄文時代中期から後期の水場利用の実態と変化がわかること。中期のク

がわかること。中期の漆工芸の実態と水準がわかること。台地上の集落と、その直下に位置する水場が

セットで理解できる稀有な遺跡であるということ。今後分析が進んでくるとさらに評価が定まってくると思われま

集落で計画的に漆の木を栽培管理していた可能性も出てくるということから、今後の調査分析に期待したいと思

集落で計画的に漆の木を栽培管理していた可能性も出てくるということから、今後の調査分析に期待したいと思

中央図書館の窓口業務委託

平成18年度に文部科学省は、これからの図書館のあり方についての報告を出しています。「これからの図書館像 地域を支える情報拠点をめざして」では、地域や住民にとって役に立

つ図書館であることとし、その存在意義を明確化することを提言しています。併せて、レファレンスサービスによる図書館利用の促進や地域の課題解決に資するための資料を提供する等、図書館機能の充実を図ることとしています。

すことや開館時間の延長により、市民サービスの向上を図る必要性が議論され、窓口業務の一部委託について検討を進めました。今後、図書館協議会等の意見をいただきながら、図書館の業務委託について具体的に進めていきたいと考えています。

す。これからも市民ニーズの把握に努め、市民のために多種多様な資料や情報等を収集し、北本市の実情に即した、行政・市民の協働による図書館運営に努めていきたいと考えます。



デーノタメ遺跡

傍聴のご案内

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題を審議しています。身近な市政を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

次回の定例会は、

6月5日(金)

開会の予定です。

- ・黒澤健一(平成会)
- ・行政と住民自治のパートナーシップ
- ・第二期障害福祉計画
- ・「北本市高齢者福祉計画2009」の進め方
- ・「教育委員会の教育改革」について
- 湯澤清訓(共産党)
- ・不況・雇用破壊に、北本市はどう臨むのか
- ・授産施設の仕事づくり
- ・通学路の安全を求めて

保健福祉

Q．平成21年度の介護保険予算に関する傾向と特徴について

A．平成21年度については、歳出、歳入とも、前年度と比べ1億3,910万円、5.6%の増となっています。

中でも、構成割合93.1%の保険給付費の変動が大きく、保険給付費については1億4,535万7,000円、6.4%の増となっています。

この中で、施設介護が前年度比1億8,806万7,000円増で、全体の歳出増につながっています。

最近の状況は、本年1月31日現在、第1号被保険者が1万4,077人です。このうち、要介護認定を受けている方が1,646人、本年1月中にサービスを受けた方が1,274人です。

要介護認定を受けている方の傾向としては、年々、増加傾向にあります。

Q．北本市介護従事者処遇改善臨時特例基金について

A．この基金の具体的内容は、平成21年度から介護報酬が3%プラス改定になり、介護従事者の処遇改善を図り、それに伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するために、国が各市町村に臨時特例交付金を交付するものです。

その交付金を適正に管理運用するため、新たに本基金を設置し、被保険者の負担の軽減を図るものです。

総務文教

Q．「生涯学習事業チケット売払収入の予算執行管理をどのように行い、最終的には減額予算を計上したことについて」

A．予算の執行管理については、基本的には各課に配当し、原則、担当部署で管理を行っていますが、事業費の大きいものについては、事業執行の際に財政課長の合議が必要となりますので、そこで確認しています。当該事業については、当初の事業実施が難しくなったという報告を受けましたので、極力事業費を節減して事業を行ってほしいと伝えました。財政課としては、年度当初に予定した事業が実施できなかったことは、議会に対する説明が不十分になるため、今回の補正予算で歳入歳出それぞれを減額するよう担当課に伝えました。

建設経済

Q．下水道使用料が上げられたが、21年度の収入の積算内容について

A．使用料の関係については、12月議会での議決に基づいた予算組みとなっています。試算された使用料単価をもとにし、1m³あたり93.5円を見込み、この数字に予定する使用水量を掛け、前年比約8,200万円増の5億1,200万円の計上としました。

特別委員会のお知らせ

庁舎建設特別委員会

医療費不正請求再発防止特別委員会

議会改革特別委員会

閉会中の継続審査となっていました上記の各特別委員会から中間報告がなされました。特に、庁舎建設特別委員会からは、2月12日(木)に行なわれた群馬県邑楽町への視察の内容についての報告がありました。



庁舎建設特別委員会の視察の様子

主な提出案件の結果一覧

議案名		議決結果	緑風政策フォーラム	平成会	公明党	共産党
市長提出議案	平成21年度北本市一般会計予算	可決				×
	平成21年度北本市後期高齢者医療特別会計予算	可決				
	平成21年度北本市老人保健特別会計予算	可決				
	平成21年度北本都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計予算	可決				×
	平成21年度北本市公共下水道事業特別会計予算	可決				×
	平成21年度北本市国民健康保険特別会計予算	可決				
	平成21年度北本市介護保険特別会計予算	可決				
	平成21年度埼玉県中央広域公平委員会特別会計予算	可決				
	北本市重度心身障害者医療費支給条例及び北本市ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正について	可決				
	北本市国民健康保険条例の一部改正について	可決				
	北本市国民健康保険税条例の一部改正について	可決				
	北本市特別会計条例の一部改正について	可決				
	北本市立学校の学校医等の手当及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決				
	公の施設の指定管理者の指定について	可決				
	平成21年度北本市一般会計補正予算(第6号、第7号)	可決				
北本市介護従事者処遇改善臨時特例基金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について	可決					
北本市介護保険条例の一部改正について	可決					
提出議案委員	県道下石戸上菖蒲線(南大通線)の延伸・整備促進を求める意見書	可決				

* 上記以外に15件の議案審議がありましたが、いずれも挙手全員により原案のとおり可決(継続審査となった議案を除く)・同意しています。

○ は議案に対して賛成の会派
 × は議案に対して反対の会派
 ○× は議案に対して賛成と反対のあった会派

継続審査の結果一覧

議案名		議決結果	緑風政策フォーラム	平成会	公明党	共産党
提出議案委員	北本市自治基本条例の制定について	継続審査				

【継続審査とは】

議会の活動は、原則として会期中に限定されていますが、「継続審査を要する」とされた案件があった場合には、閉会中に委員会が活動することを認めるかどうかについての採決が行われます。採決の結果、継続審査が認められた場合には、付託先委員会は、閉会中に継続審査を行い、その結果、結論が得られた場合には、次期定例会に審査結果を報告します。

○ は議案に対して賛成の会派
 × は議案に対して反対の会派
 ○× は議案に対して賛成と反対のあった会派

各会派の議員数 緑風政策【9人】、平成会【6人】、公明党【3人】、共産党【2人】(平成21年3月18日現在)

委員	副委員長	委員	議会だより編集委員
福島忠夫	桂祐司	中村洋子	
金子眞理子	岸昭二	金岸眞理子	

編集後記

雇用問題のキーワードは「人は宝」。これからの社会は、人を大切にすることが求められる。人間は考える葦である。パスカルの言葉です。どの場においても考えるところを、とをやめないでほしい。議会は、人が集まり、考えを出し合う場として、市民の生活の幸せを願って、議員としての立場で、知恵と考えを惜しげなく議論し、社会問題の解決に向けて取り組みます。

平成21年度が始まりました。編集委員として、2年間務めることができました。新しい委員の方々に、新しい話題を提案できるような紙面を期待しつつお礼の言葉といたします。(洋)